

次の時代を創るために

道の駅常総グランドオープン

4月28日に常総市の新たな玄関口として道の駅常総が開駅しました。

今年のゴールデンウィーク期間（4月29日～5月7日）における茨城県内観光地などの入込客数調査では、7万人以上のお客様に会場にいらしていただき、県内第4位の集客数を達成することができました。

【問い合わせ】アグリサイエンスバレー整備課
(内線2820)

来場者数（8月末時点）

約 **78** 万人



道の駅への出荷者（農産物）の売上
(8月末時点)

約 **8,343** 万円

地域経済にもたらす波及効果

アグリサイエンスバレー事業により、常総インターチェンジ周辺を開発したことで、事業地内へ企業誘致による雇用創出や税収増加がそれぞれ見込まれます。

【問い合わせ】アグリサイエンスバレー整備課
(内線2820)

新規雇用者数（8月末時点）

878 人

開発したことで、固定資産税が
600倍以上に増加

開発前
固定資産税
(土地)
約50万円

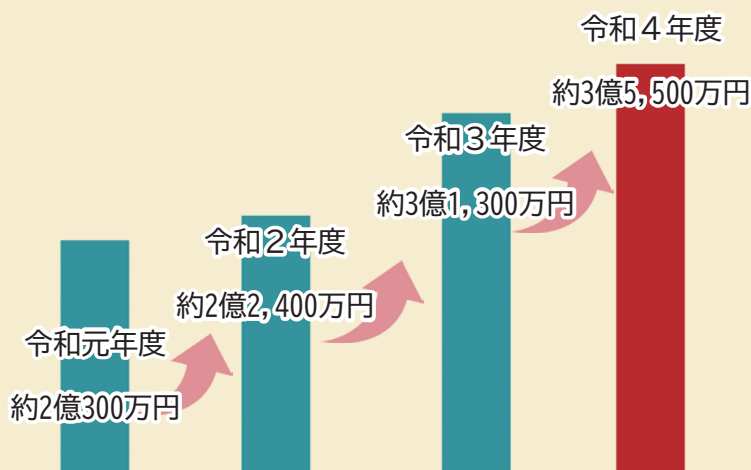
企業進出後
固定資産税
(土地+建物)
約 **3** 億円
(見込み)

新たな財源によるまちづくり

ふるさと納税の返礼品拡大や市内ゴルフ場へのふるさと納税自販機の導入などにより、ふるさと納税の寄付額は年々伸びています。

いただいた寄付金は、福祉の充実、教育施設の整備など様々な市の事業に活用しています。

【問い合わせ】常創戦略課(内線3904)



新たな命の場、産婦人科が開設

安心して出産し、育てられる環境づくりを進めるため、市では産科医療施設の誘致を行ってきた結果、2月に菅生町の寺田医院に、市内で分娩ができる産婦人科が開設されました。

これにより出産を予定をしている市民の皆さんが安心して出産子育てができるようになっていきます。

【問い合わせ】保健推進課(0297-23-3111)



スポーツで防災を学ぶ

災害時に役立つ行動をスポーツとして体験する「防災スポーツ」。これを取り入れた体験型イベントを県内の自治体で昨年度初めて開催しました。

また、今年度からは防災教育の一環として、市内小中学校で防災スポーツの授業を行っています。

【問い合わせ】防災危機管理課(内線2210)



※防災スポーツは株式会社シンの登録商標です。

ふたりの未来を応援します

子どもを増やし、ずっと常総市に住み続けてもらえるように、条件を満たした世帯に住宅取得費用や引越し費用などを補助することで、常総市に住む新婚さんの生活を応援しています。

【問い合わせ】都市計画課(内線2730)

最大 **60** 万円



詳しくはこちら

のびのび子育てを応援します

常総市では、エネルギー・食料品などの価格高騰が続く中、少しでも子育ての負担軽減につなげられるように、対象児童に子育て用品購入のための「JOSO 赤ちゃん応援ギフト」を交付しています。

【問い合わせ】保健推進課(0297-23-3111)

月額 **2,000** 円



(対象児童1人当たり)

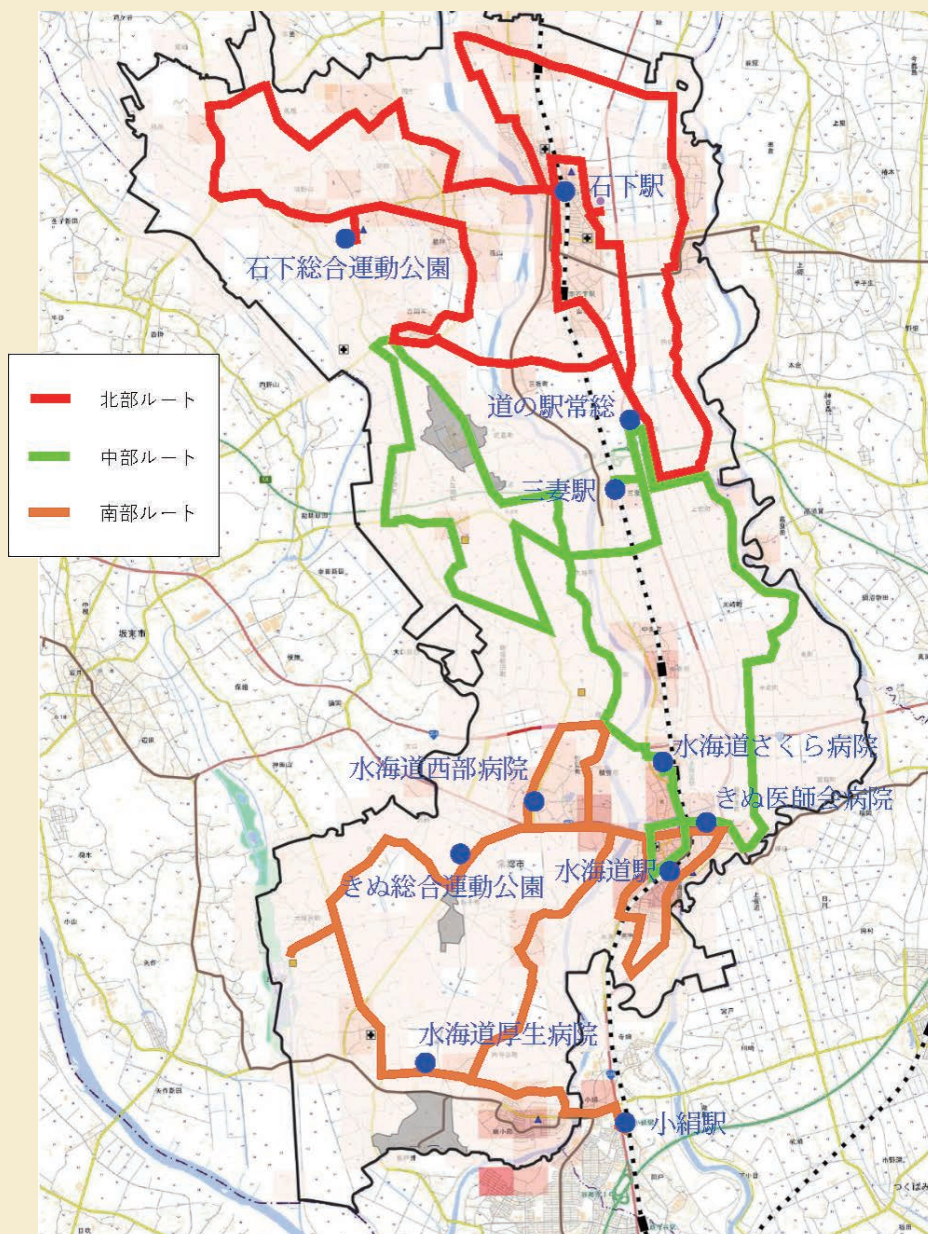
詳しくはこちら

新たな公共交通としてコミュニティバスを運行

公共交通サービスの充実を図るため、令和6年春からのコミュニティバス運行に向けて準備を進めています。通勤、通学、通院、買い物など日常生活の移動手段としてご利用ください。なお、現在運行している予約型乗合交通「ふれあい号」も引き続きご利用いただけます。

【問い合わせ】都市計画課（内線 2732）

ルート案（令和5年3月現在）



※今後の関係機関との協議により、ルートが変更となる可能性があります。
※便数や停留所は未定です。

■近隣自治体との連携

近隣自治体のコミュニティバスと、相互に乗り継ぎができるよう協議を進めています。



詳しくはこちら